



横須賀芸術劇場

みろくのみりよくシリーズ2

なんでもあーりー ミュージック

バロックとジャズのマリアージュ

古楽の魅力をマニアックに伝えた
『みんなの古楽』シリーズの《進化版》
人気ベーシスト中村健吾率いるトリオ×彌勒。
何かがおこる刺激的なひととき

出演

彌勒忠史 (カウンター・テナー)

中村健吾 トリオ

中村健吾 (ベース) 菊池太光 (ピアノ) デニス・フレーゼ (ドラムス)

曲目

クラウディオ・モンテヴェルディ

「ああ、私は倒れてしまう」

『ポッペアの戴冠』より「何だかわからないけど確かに感じるんだ」

タルクイニオ・メールラ

「そう信じてしまうおバカさん」

ジョージ・ガーシュイン

『ポーギーとベス』より「サマータイム」

ほか



2014. 10/19 [日] 14:00開演
(平成26年)

S席: 3,600円 A席: 2,600円

■横須賀芸術劇場

電話予約センター ヨコスカ **046-823-9999**
(劇場友の会専用ダイヤル 046-823-7999)

インターネット <http://www.yokosuka-arts.or.jp>
※受付は発売初日18:00より

窓口販売 横須賀中央駅西口モアーズシティ1階/モアーズストリート
芸術劇場1階/サービスセンター内

■チケットぴあ <http://pia.jp/> (Pコード:235-343)

■e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

■ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード:37499)

ヨコスカ・ベイサイド・ポケット

7/28(月)発売

京急汐入駅前/JR横須賀駅徒歩8分

※学生券(24歳までの学生)全席一般料金の半額 ※劇場友の会会員は10%OFFとなります

※未就学児童は入場をご遠慮ください ※曲目は変更になる場合があります

※託児サービスあり(定員有、10月10日(金)までの事前予約制)お申込:(株)長谷川キャリアサポート045-321-1388(月~金9時~18時)

主催:公益財団法人 横須賀芸術文化財団 企画・監修:彌勒忠史

古楽の魅力を手アックに伝えた“みんなの古楽”シリーズの《進化版》

2009年から5年・10公演に亘り「みんなの古楽」と題して、イタリア古楽を中心に当時のイタリアの雰囲気がい立つ古楽シリーズの公演を行ってきました。

今回、この発展的なプログラムとして打ち出したのが、この企画！古楽をテーマに挙げながら、先入観や偏見を持たず、時代や地域を越え音楽的な共通点を探る、まさしく「なんでもあり！」の古楽公演♪

大人気ベーシスト中村健吾率いるトリオ×彌勒。何かがおこる刺激的なひととき。

その第1弾として取り上げるのが「ジャズ」。ウイントン・マルサリスや小曾根 真との共演を重ねるジャズ・ベースの名手中村健吾が率いるトリオが登場し、カウンター・テナー 彌勒忠史との競演に期待が高まります。初期バロックとジャズがクロスオーバーする魅惑の時間をお贈りします。



彌勒忠史 (カウンター・テナー) Tadashi Miroku / Countertenor

[企画・監修]

千葉大学卒業。同学大学院修了。東京藝術大学声楽科卒業。ソロCDに「B.ストロツツイのカンタータ集」(Tactus/「レコード芸術」)2011年ヘヴィ・ローテーション盤、「音楽の友」2011年ベスト・コンサート第1位のユニットによる「No early music, No life?」(OMF/朝日新聞推薦盤)など、著作に「イタリア貴族養成講座」(集英社)など。NHK「テレビでイタリア語」[教育音楽]に記事を連載。放送大学、学習院生涯学習センター非常勤講師。在日本フェッロー・ルネサンス文化大使。日本演奏連盟、二期会会員。平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

中村健吾 (ベース) Kengo Nakamura / Bass



大阪市出身。1991年、パークリー音楽大学卒業後、ニューヨークへ移る。97年、ウイントン・マルサリスが音楽監督を務めるリンカーンセンター・ジャズ・オーケストラに参加。マルサリス・カルテットのメンバーとして、

大統領主催のプレジデント・サミットで演奏する。98年、サイラス・チェスナット・トリオに加入。2000年、渡辺貞夫カルテットツアーに参加。01年、小曾根 真プロデュースのデビューアルバム「Divine」(Verve)を発表、グラミー賞にノミネートされたマルサリスのアルバム「Live at the House of Tribes」(Blue Note)では、クインテットのメンバーとしてライブレコーディングに参加。小曾根 真率いるピックバンド「No Name Horses」のメンバー。12年10月、7枚目のアルバム「Songs in My Life Time」(55 Records)をリリース。

菊池太光 (ピアノ) Taikoh Kikuchi / Piano



1985年生まれ。小学生からクラシックピアノを習いはじめ高校まで続ける。高校2年の終わりに友人から勧められて聴いたオスカー・ピーターソンのCDに感動し、ジャズピアニストを志す。現在は岡崎好朗カルテット、西川直人トリオ、自己のトリオ、その他多くのセッションで活動中。これまでの主な共演者は、岡崎好朗、山口真文、川嶋哲郎、多田誠司、中村健吾、楠井五月、原 大、菅原高志、西川直人、等。

デニス・フレーゼ (ドラムス) Dennis Frehse / Drums



ドイツ・ハノーファー生まれ。パークリー音楽大学(アメリカ・ボストン)の奨学金を得て入学し、2004年に主席で卒業。その後もボストンを拠点に演奏活動を重ね、またパークリー音楽大学選抜バンドのリーダーとして、日本やフランスツアーにも参加する。ドイツへ帰国後、演奏活動のほか音楽教育として中高生対象に数々のワークショップを行う。09年より拠点を東京に移し活動中。共演者は、ブランフォード・マルサリス、マーク・マフィー、中村誠一、原 朋直、小野リサなど。13年にはリーダーアルバム「trifoje」を、今野 敏が主宰する78LABELよりリリース。CANOPUS ドラム、Zildjian シンバルのエンドーサー。

みろくのりよくシリーズ



オペラの企画・演出、あるいは歌手(カウンター・テナー)、そして執筆活動も盛んな彌勒忠史。これまでそのマルチな才能を活かして、おもしろく、新しく、知識欲をそそる公演をお客様にお楽しみいただきました。

記念の年の集大成として、観たく、聴きたくなる、その独特の面白さ満載の3つの企画を連続上演します。

シリーズ1

オペラ宅配便シリーズⅢ
メノッティ 歌劇「泥棒とオールドミス」
(全1幕、原語上演・字幕付)

9月28日(日) 16:00 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット

チケット
発売中

シリーズ3

マエストロと遊ぼう!
vol.3 ヒップホップダンス

11月16日(日) 14:00 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット

8月31日(日)
発売